

開催間近！『2014年ソチオリンピックに関する意識調査』

注目している競技は「フィギュアスケート」69.6%、「スキージャンプ」55.0%

応援したい選手は、1位「浅田真央」、2位「高梨沙羅」、3位「高橋大輔」

日本のメダル獲得数は、50.8%が「4~6個」と予想

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:石塚 純晃)は、『2014年ソチオリンピックに関する意識調査』を実施しました。本調査は、2014年1月15日~1月17日にインテージ・ネットモニター“キューモニター”のうち全国の20~69才の男女1000名を対象として、開催間近となった第22回オリンピック冬季競技大会・ソチオリンピックに関してインターネット調査を行い、結果をまとめました。

◆調査結果のポイント**1. ソチオリンピックに“興味・関心”がある人は 54.8%**

2月7日より開催されるソチオリンピックに対して「興味・関心がある」、「どちらかといえば興味・関心がある」と回答した人は、全体の54.8%。性年代別では、年代が上がるほど高い傾向にあり、男女ともに60代は7割以上が“興味・関心”がある。

(単数回答)(図1-1、1-2参照)

2. “興味・関心”がある理由は、「日本選手の活躍が期待できそうだから」、「オリンピックが好きだから」

「興味・関心がある」、「どちらかといえば興味・関心がある」と回答した人にその理由を聞いたところ、最も多いのは「日本選手の活躍が期待できそうだから」52.0%。次いで「オリンピックが好きだから」49.1%、「好きな競技があるから」31.0%、「トップレベルの選手の技術を見られるから」29.2%となった。

(複数回答)(表2参照)

3. 注目競技トップ2は「フィギュアスケート」と「スキージャンプ」

開催される競技・セレモニーの中で注目度が高いのは、「フィギュアスケート」69.6%。次いで「スキージャンプ」55.0%、「カーリング」24.1%、「スピードスケート」22.0%、「開会式」16.2%の順となった。性年代別でも注目度トップ2は「フィギュアスケート」と「スキージャンプ」となり、今大会より正式種目となった女子ジャンプへの注目の高さもうかがえる。

(複数回答)(図・表3参照)

4. 応援したい選手・チームは、1位「浅田真央」、2位「高梨沙羅」、3位「高橋大輔」

応援したい日本代表選手・チームのランキングトップ5は、1位「浅田真央(フィギュアスケート)」74.7%、2位「高梨沙羅(スキージャンプ)」57.3%、3位「高橋大輔(フィギュアスケート)」49.4%、4位「羽生結弦(フィギュアスケート)」47.3%、5位「葛西紀明(スキージャンプ)」38.5%で注目競技に準じる内容となった。

(複数回答)(表4参照)

5. 日本のメダル獲得数は、50.8%が「4~6個」と予想

1998年長野大会では10個、2010年バンクーバー大会では5個獲得した日本のメダル数。今大会ではいくつのメダルが期待できるのだろうか。最も多い予想数は「4~6個」で全体の50.8%。次いで「1~3個」27.0%、「7~9個」15.5%。

(単数回答)(表5参照)

6. ソチオリンピックの観戦は、66.0%が自宅のテレビで生中継

ソチオリンピックの観戦方法で最も多いのは、「自宅のテレビなどで生中継を見たい」66.0%。次いで「ニュース番組のダイジェストを見たい」52.3%、「インターネット記事を読みたい」21.5%。

(複数回答)(表6参照)

7. 今大会からフィギュアスケート団体戦が新種目になったことは37.4%が知っている

ソチオリンピックに関する雑学の中で、最も認知度が高いのは「今回のオリンピックでフィギュアスケート団体戦が新種目として採用された」、知っているのは全体の37.4%。他の項目に関しては、8~9割が認知しておらず、「競技数は98競技、前回のバンクーバー大会に比べ12競技増えている」については、知っているのはわずか4.1%だった。

(各項目で単数回答)(表7参照)

調査概要

調査方法: インターネット調査

調査地域: 全国

調査対象者: インテージ・ネットモニター“キューモニター” 20～69 才男女

サンプル構成:

		20代	30代	40代	50代	60代
TOTAL	1000	200	200	200	200	200
女性	500	100	100	100	100	100
男性	500	100	100	100	100	100

調査期間: 2014 年 1 月 15 日(水)～1 月 17 日(金)

調査実施機関: 株式会社インテージ

【株式会社インテージ】 <http://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージ(本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 石塚 純晃)は、インテージグループ各社とともに、リサーチノウハウ、データ解析力、システム化技術と、これらに基づく情報評価力をコア・コンピタンスとして、経営およびマーケティング上の意思決定に役立つ情報(Intelligence)を提供。生活者とお客様を「情報」でつなぎ、お客様のビジネスの成功に貢献することによって、その先の生活者の暮らしを豊かにすることを目指します。

【この件に関するお問い合わせ先】

■株式会社インテージ 広報担当

担当: 佐藤(さとう) / 小関(おぜき)

TEL: 03-5294-6000 FAX: 03-5294-8318

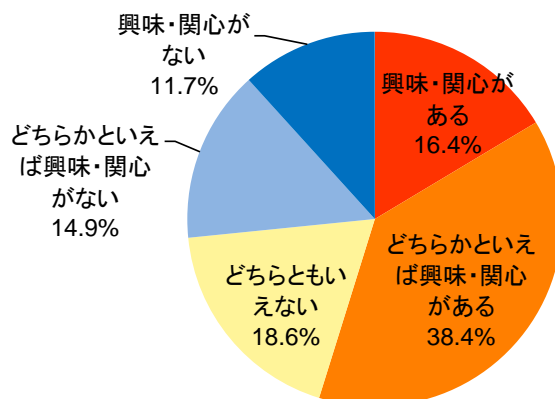
サイト「お問い合わせフォーム」

<http://www.intage.co.jp/contact/>

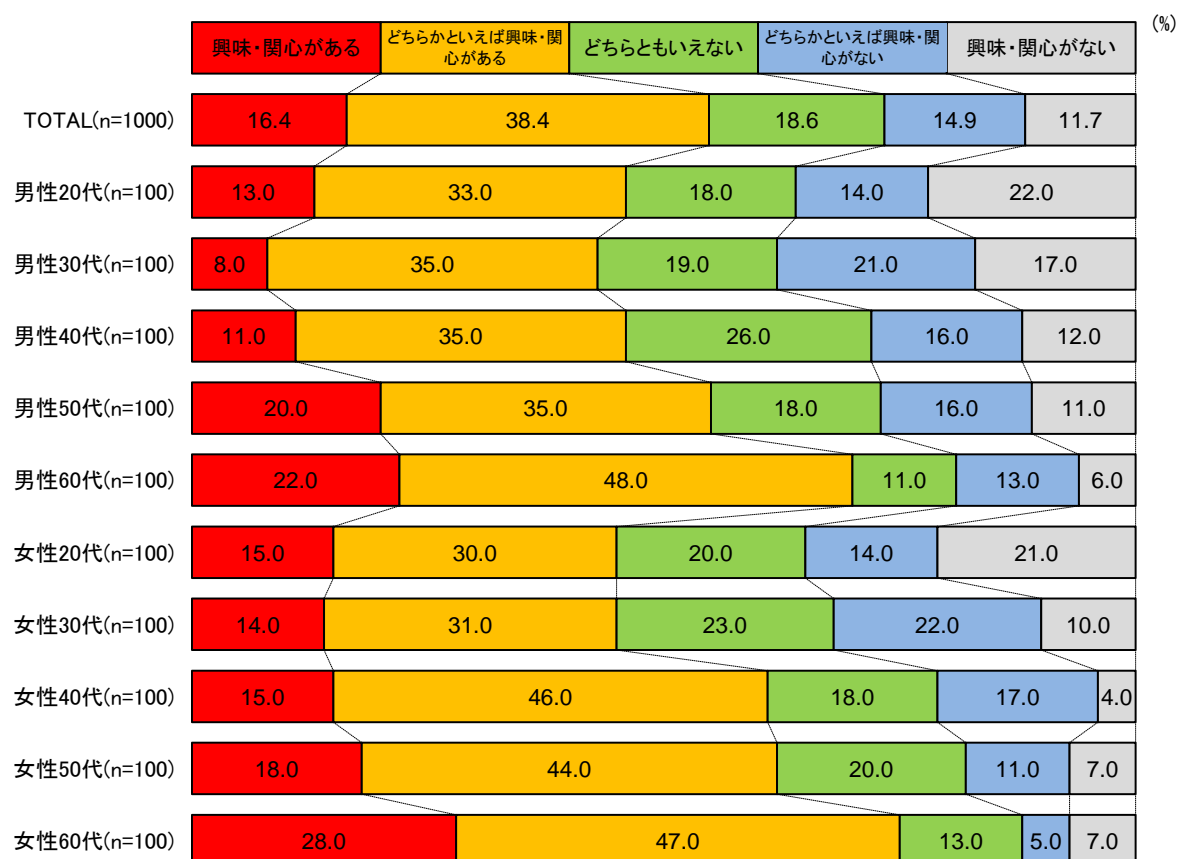
調査結果

Q1 あなたは、今回の「ソチオリンピック」に興味・関心がありますか。(回答は1つ)

[図 1-1]



[図 1-2] 性年代別



Q2 そのように回答した理由をお答えください。(回答はいくつでも)

【ベース:Q1で「興味・関心がある」「どちらかといえば興味・関心がある」と回答した方 548人】

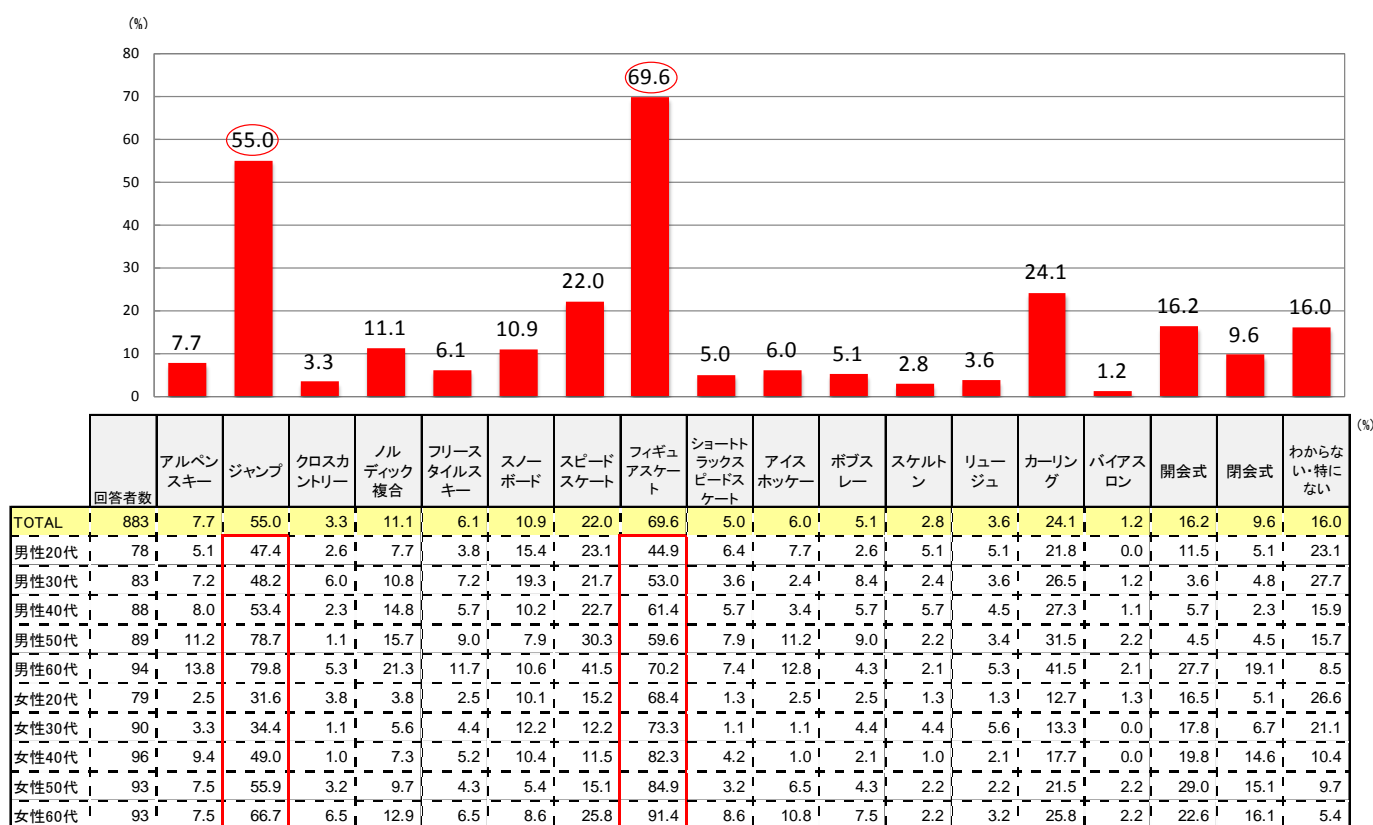
[表 2]

	回答者数	%
TOTAL	548	100.0
オリンピックが好きだから	269	49.1
(冬の)スポーツが好きだから	137	25.0
好きな競技があるから	170	31.0
日本選手の活躍が期待できそうだから	285	52.0
好きな選手が出場するから	113	20.6
トップレベルの選手の技術を見られるから	160	29.2
話題になるから	86	15.7
その他	2	0.4
理由は特にない	8	1.5

Q3 今回の「ソチオリンピック」で注目している競技・セレモニーをお答えください。(回答はいくつでも)

【ベース:Q1で「興味・関心がない」と回答した方を除く 883人】

[図・表 3]



Q4 今回の「ソチオリンピック」に出場予定の日本代表選手のなかで、応援したい選手・チームをお答えください。(回答はいくつでも)

【ベース: Q1 で「興味・関心がない」と回答した方を除く 883 人】

[表 4] 応援したい選手・チームトップ 10

順位	選手名	回答者数	%
1	浅田真央(フィギュアスケート)	660	74.7
2	高梨沙羅(スキージャンプ)	506	57.3
3	高橋大輔(フィギュアスケート)	436	49.4
4	羽生結弦(フィギュアスケート)	418	47.3
5	葛西紀明(スキージャンプ)	340	38.5
6	村上佳菜子(フィギュアスケート)	310	35.1
7	鈴木明子(フィギュアスケート)	281	31.8
8	上村愛子(モーグル)	277	31.4
9	女子カーリングチーム	247	28.0
10	町田樹(フィギュアスケート)	229	25.9

Q5 今回の「ソチオリンピック」で日本はメダルをいくつくらい獲得できると思いますか。(回答は 1 つ)

【ベース: Q1 で「興味・関心がない」と回答した方を除く 883 人】

[表 5]

	回答者数	%
TOTAL	883	100.0
0個	8	0.9
1～3個	238	27.0
4～6個	449	50.8
7～9個	137	15.5
10個以上	51	5.8

Q6 今回の「ソチオリンピック」はどのように観戦(視聴)する予定ですか。(回答はいくつでも)

【ベース: Q1 で「興味・関心がない」と回答した方を除く 883 人】

[表 6]

	回答者数	%
TOTAL	883	100.0
自宅のテレビなどで生中継を見たい	583	66.0
ニュース番組のダイジェストを見たい	462	52.3
テレビを録画して見たい	92	10.4
インターネット記事を読みたい	190	21.5
新聞記事を読みたい	157	17.8
スポーツバーや居酒屋で生中継を見たい	15	1.7
特設会場(パブリックビューイング)で生中継を見たい	6	0.7
SNS(Facebook, Twitterなど)に投稿される情報を見たい	19	2.2
現地へ行って観戦したい	10	1.1
その他	1	0.1
観戦・視聴するつもりはない	73	8.3

Q7 「ソチオリンピック」に関して、次の事柄を知っていましたか。(各項目で回答は1つ)

[表 7]

(上段: 回答者数、下段: %)

	TOTAL	知っている	知らない
ロシアでの冬季オリンピック開催は、ロシア帝国・ソビエト連邦時代も含めて史上初である	1000 100.0	216 21.6	784 78.4
開催地「ソチ」と日本の時差は5時間である	1000 100.0	100 10.0	900 90.0
開会式は2月7日午後8時14分(日本時間8日午前1時14分)に始まる(2014にかけて20:14)	1000 100.0	98 9.8	902 90.2
競技数は98競技、前回のバンクーバー大会に比べ12競技増えている	1000 100.0	41 4.1	959 95.9
今回のオリンピックでフィギュアスケート団体戦が新種目として採用された	1000 100.0	374 37.4	626 62.6